

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム グローバルケア II作成日: 平成 29 年 12 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	行政との連携を図り、地域の高齢化が進む中で、安心して認知症になっても暮らせる環境を整え、行政と協働で認知症高齢者の暮らしの支援に取り組んでいく。	行政と事業所、地域住民が協力し、行方不明者捜索模擬訓練や、市民センターでの介護相談、独居老人の安否確認等と合わせ、地域全体で、高齢者が安心して暮らせる街になるように取り組んでいく。	12ヶ月
2		これからのグループホームのあり方	2025年をピークに高齢者が減少する中で、認知症高齢者は増加し、対応が難しくなるが、ベテラン職員に頑張ってもらい、これからのグループホームを背負って立つ若手の職員が、経験を積んで、介護技術の向上と意識の高揚を図っていく。	外部の研修会に職員の習熟度や、やる気に合わせて交代で参加してもらい、外部の新鮮な風に当たり、介護知識や情報を習得し、技術の向上を図り、職員一人ひとりが意欲的に働ける職場環境を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。